

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立第十中学校

校長名 田村 和夫

## 取組, 1 人権尊重教育の推進



- \* 特別の教科 道徳をはじめとしてあらゆる教育活動を通して人権尊重の精神を身に付けさせる。
- \* 生徒会主催の「いじめゼロ宣言」など生徒が主体的に人権尊重の精神を高める。
- \* 「SOS の出し方教育」などを通し、自他の生命の尊重への取り組み方を学ばせる。
- \* 「生と性の健康教育」「デート DV を例とした法教育」など専門家による講演を通し、人権尊重の精神を育てる。

## 取組, 2 「生きる力」を育むためのキャリア教育



- \* 自分の特性を考え、自分の目指すべき将来像をもたせ、自分の力で進路選択をする力を育てる。
- \* 人間の生き方や在り方について考えさせる機会を設け、社会に貢献しようとする態度を養う。
- \* 職場訪問、職場体験、ゲストティーチャー授業（経済同友会、留学生）などを通して勤労観を養う。
- \* SDGs について、ICT 機器を使っての調べ学習や発表を通して社会全体の課題について自分の考えをもたせる。

## 取組, 3 食育の充実



- \* 年に1度「My おにぎり & おかずの日」を実施し、簡単な調理ができる程度の自炊力を付けさせる。
- \* 望ましい食生活や和食に関する学習を栄養士を講師として授業を行い、食生活への関心を高める。
- \* 「もりもり給食ウイーク」などを通して残菜を減らし、食品ロスを減らせるよう考え、行動させる。

## 取組, 4 学力の定着



- \* 英語、数学で習熟度別少人数授業を行い、より多くの生徒の基礎学力の定着を図る。
- \* 毎朝10分間の朝学習を実施し、落ち着いた雰囲気で1日の授業をスタートする。
- \* 放課後の補充学習で、基礎的な内容の理解が不十分な生徒を抽出して個別指導を行い、基礎学力の定着を図る。
- \* サマースクールを充実させ、基礎的な内容の理解が不十分な生徒に個別指導を行い、基礎学力の定着を図る。